ミクロ分析の例

(1) 中央地域

Ⅰ．台風や大雨を起因とした災害：洪水×高潮×土砂災害×ため池氾濫

【中央地域で計画されている事業】
- 河川事業（内神川）
- 海岸保全事業（呉港海岸（宝町））
- 砂防事業（檜垣川，辰川川，上畑川，迫川・惣付川）
- 急傾斜地崩壊対策事業（西惣付町 5，内神町 20，西教寺下地区，東畑 2 丁目 7 地区）
- 道路改良事業（広島呉道路，呉平谷線，中央二河町線（無電柱化））
- 公園事業（中央公園（防災公園））
- 上下水道事業（各施設の強靭化・耐震化）

土砂災害
- 医療・福祉機能やインフラ施設が複数存在する。

リスクの低減（ハード）
- 上下水道施設の防災機能強化

リスクの低減（ソフト）
- 避難確保計画の作成

土砂災害
- 土砂災害により，緊急輸送道路が不通となるおそれがある。

リスクの低減（ハード）
- 災害に強い道路ネットワークの構築

土砂災害
- 居住誘導区域において，徒歩圏内に避難所がない。

リスクの低減（ソフト）
- 早期避難の意識醸成

高潮
- 居住誘導区域において，徒歩圏内に避難所がない。

リスクの低減（ソフト）
- 早期避難の意識醸成

土砂災害
- 土砂災害により，緊急輸送道路が不通となるおそれがある。

リスクの低減（ハード）
- 災害に強い道路ネットワークの構築

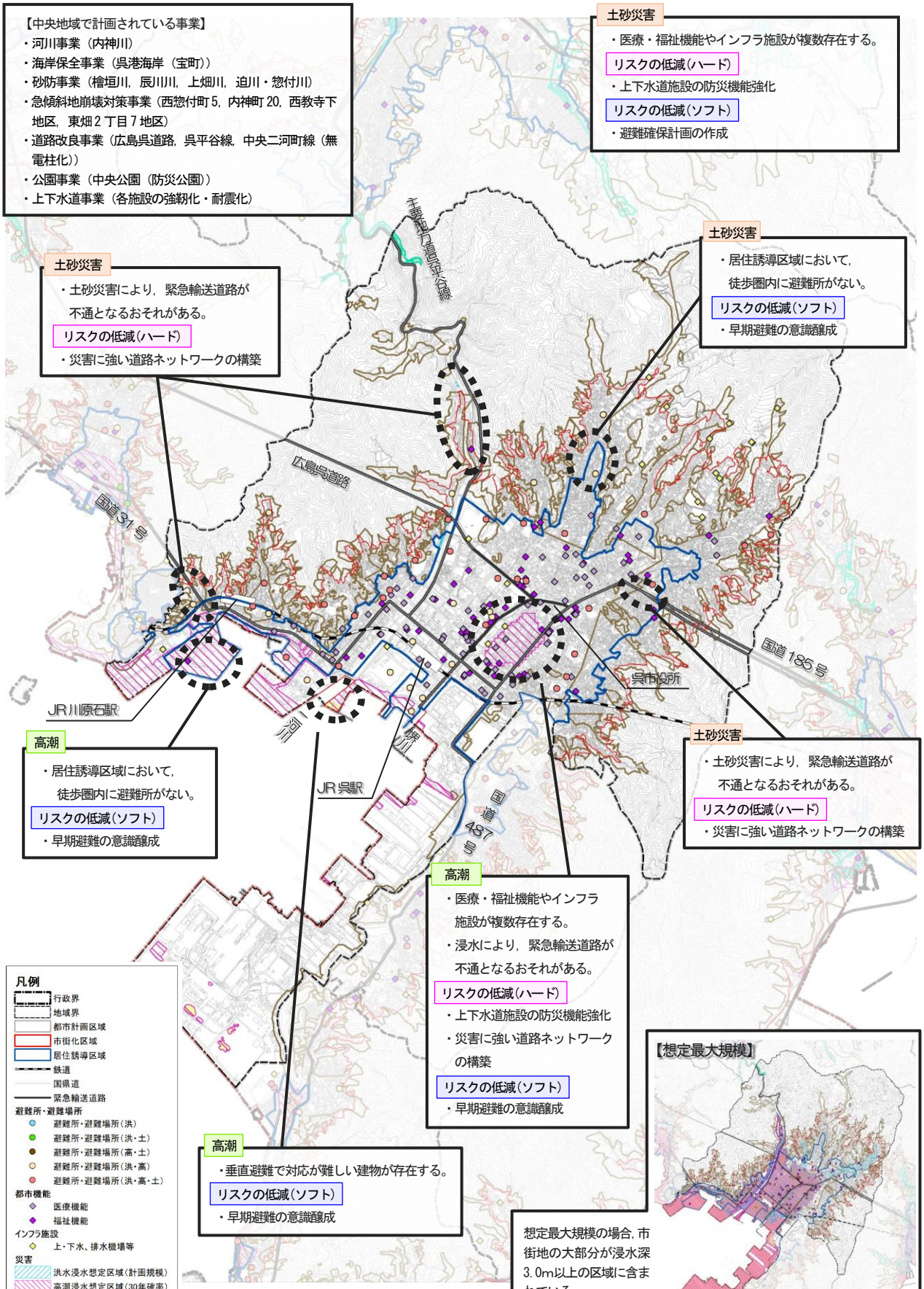
高潮
- 医療・福祉機能やインフラ施設が複数存在する。
- 浸水により，緊急輸送道路が不通となるおそれがある。

リスクの低減（ハード）
- 上下水道施設の防災機能強化
- 災害に強い道路ネットワークの構築

リスクの低減（ソフト）
- 早期避難の意識醸成

高潮
- 垂直避難で対応が難しい建物が存在する。

リスクの低減（ソフト）
- 早期避難の意識醸成



凡例
- 行政界
- 地域界
- 都市計画区域
- 市街化区域
- 居住誘導区域
- 鉄道
- 国県道
- 緊急輸送道路

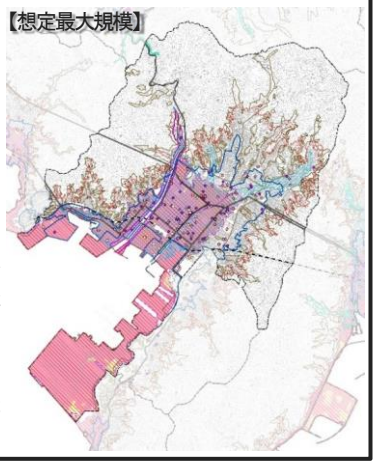
避難所・避難場所
- 避難所・避難場所（洪）
- 避難所・避難場所（洪・土）
- 避難所・避難場所（高・土）
- 避難所・避難場所（洪・高）
- 避難所・避難場所（洪・高・土）

都市機能
- 医療機能
- 福祉機能

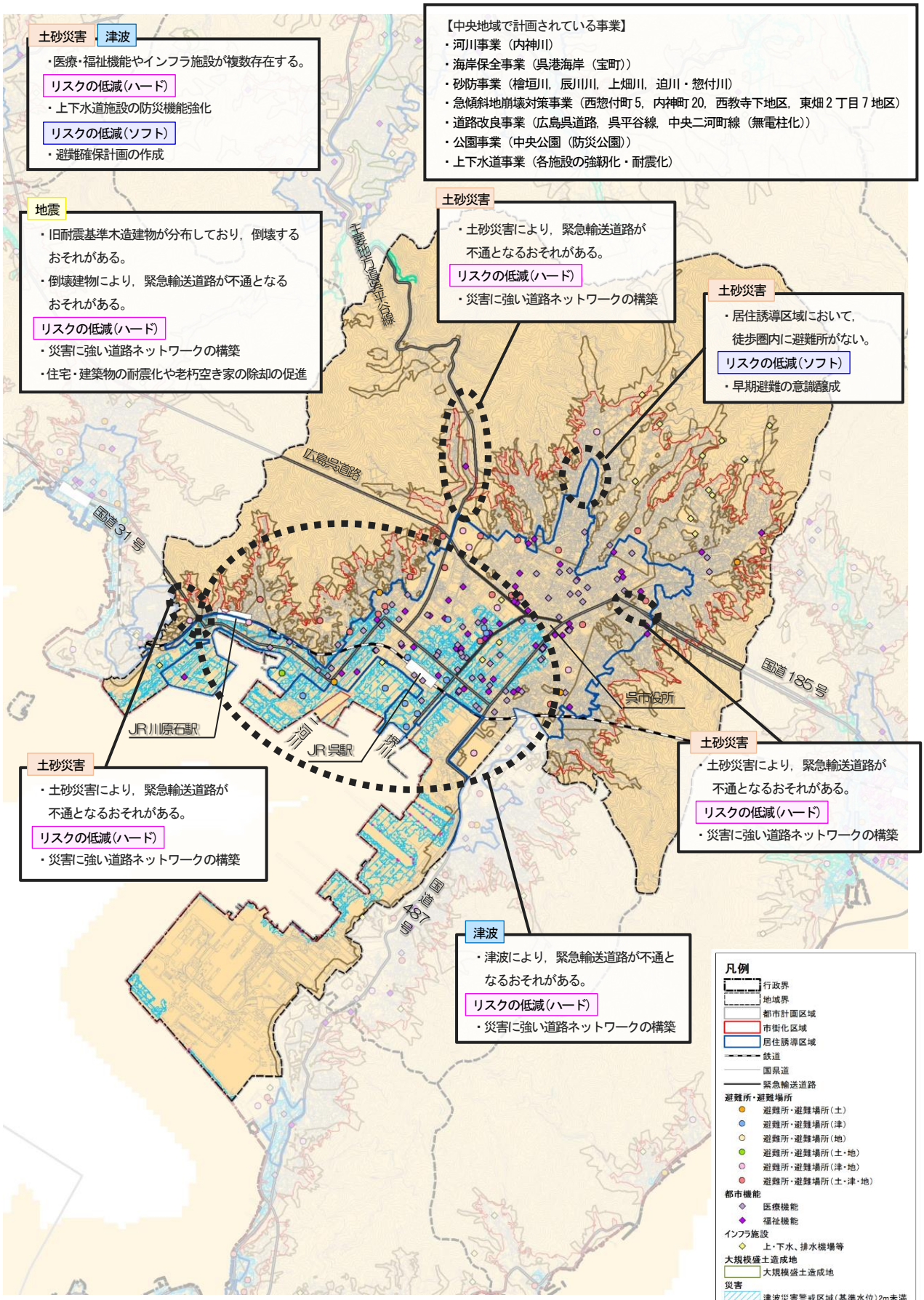
インフラ施設
- 上・下水、排水機場等

災害
- 洪水浸水想定区域（計画規模）
- 高潮浸水想定区域（30年確率）
- 浸水深0.5～2m（洪・高）
- 浸水深2m以上（洪・高）
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 土砂災害に関する区域
- ため池浸水想定区域

【想定最大規模】



想定最大規模の場合，市街地の大部分が浸水深3.0m以上の区域に含まれている。
また，二河川沿川では家屋倒壊等氾濫想定区域が指定されている。

別紙

Ⅱ．地震を起因とした災害：土砂災害×津波×地震×ため池氾濫